

6段階 育脳式 ハイレベル 量感さんすうトレーニング

A4縦版 1STEP(半年分) 1ヶ月 12種類×2枚×6ヶ月=144枚

*同じプリントが2枚ずつあるホームワーク用教材です。

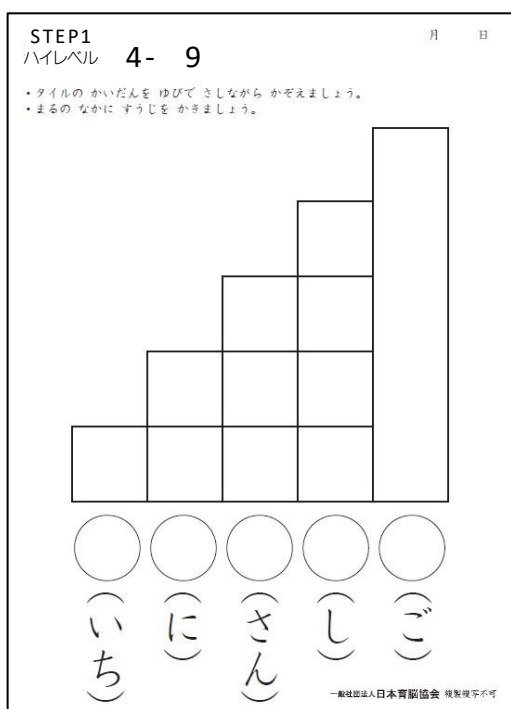
☆特徴☆

- ① 算数の系統性や豊かな量感を培うことを重んじた教材
- ② 系列・点図形・対称図形・回転図形・重ね図形など、空間的知性を育むハイレベル問題
- ③ 問題解決能力を育成する幼児版プログラミング的思考教材

－6段階終了後、スムーズに小学生教材へ移行できます－

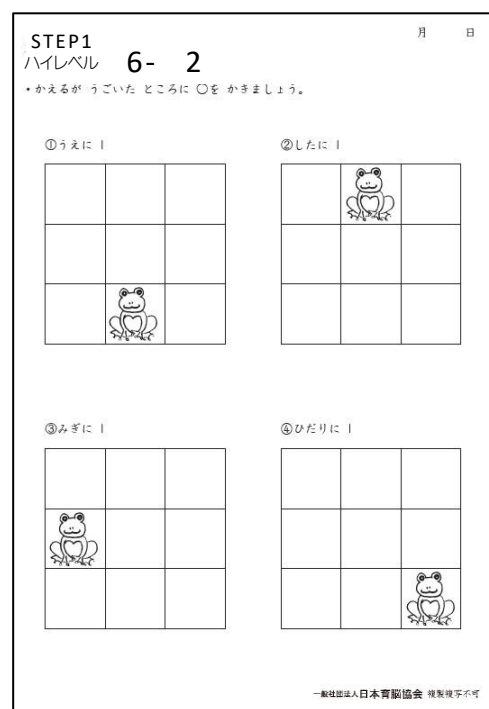
☆STEP別 概要と抜粋プリント☆

STEP1 5までの数概念と4までの合成分解



具体物⇔数字⇔数詞の三者関係を理解していく中で、数概念を習得します。

また、半具体物のタイルで量感をとらえる力を身につけます。階段段作りは、集合数順序数の学習に最適です。



方向位置の学習は、プログラミングの「順次」の要素へつながります。ハイレベル教材では、プログラミング的思考の問題が多数でできます。この学習を通して、論理的に考える力を育てていきます。

STEP2 0~10までの数概念と合成分解

STEP2
ハイレベル 1- 8

月 日

・それぞれの タイルを あわせると いくつになりますか。
おなじかずの タイルを おいて あわせてみましょう。
() の なかに こたえを すうじて かきましょう。

□ と □□□□ で ()

□□ と □□□ で ()

□□□□ と 0 で ()

□□□ と □□□ で ()

□ と □□□□□ で ()

0 と □□□□□ で ()

一般社団法人日本育脳協会 複製権不可

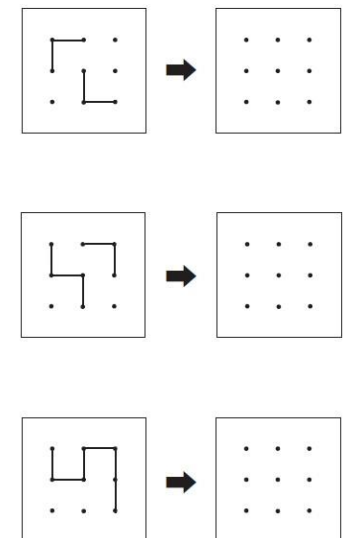
計算へスムーズに流れていくために、このSTEPでは合成分解をたくさん行います。

合成分解には種類があり、子どもたちが躓かないよう、系統立てて作成されています。

STEP2
ハイレベル 1- 12

月 日

・ひだりの しかくと おなじになるように、みぎの しかくに せんを かきましょう。



一般社団法人日本育脳協会 複製権不可

平行移動させていく点図形は、方向位置・数の把握をしていく中で、注意力を高めます。

点図形の他にも、系列・重ね図形・対称図形など、空間認知能力を高める問題が多数でできます。

STEP3 10までの足し算と引き算につながる補数の学習

STEP3
ハイレベル 5- 2

月 日

・それぞれ タイルと タイルを たすと いくつになりますか。
こたえの かずだけ タイルを あかて ぬりましょう。
・しかくに すうじて こたえを かきましょう。

□□□□ + □□ = □□□□

□□□□ + □□□□ = □□□□□□

□ + □□□□□□ = □□□□□□□

□□□□□□ + □□□□□ = □□□□□□□□

一般社団法人日本育脳協会 複製権不可

タイルでの足し算から始まり、抽象的な数字の足し算へと流れていきます。

目で見て、タイルに答えの数だけ色を塗る学習を通して、量感をしっかりと捉えます。

STEP3
ハイレベル 6- 5

月 日

・それぞれ タイルに いくつたすと 10になるでしょうか。
こたえの かずだけ タイルを あかて ぬりましょう。

□□□□□□ + □□□□□□ = 10

□□□□□□□ + □□□□□□□ = 10

□□□□□□□□ + □□□□□□□□ = 10

□□□□□□□□□ + □□□□□□□□□ = 10

一般社団法人日本育脳協会 複製権不可

＋の記号はあるものの、引き算につながる逆思考のハイレベル問題です。

文章題の求補の考え方に直結し、柔軟な思考と論理的思考力を養います。

STEP4 足し算の復習と文章問題/10までの引き算

STEP4
ハイレベル 1- 5

・それぞれの かずと かずを たすと いくつに なりますか。
しかくの なかに こたえを かきましょう。
・タイルを おいて かくにん しましょう。

$5 + 3 = \square$ $6 + 1 = \square$

$8 + 0 = \square$ $3 + 3 = \square$

$3 + 6 = \square$ $1 + 2 = \square$

$4 + 4 = \square$ $7 + 3 = \square$

$2 + 7 = \square$ $0 + 9 = \square$

一般社団法人日本育脳協会 複製禁止不可

STEP4
ハイレベル 1- 10

・ひだりがわの 2つの えを かきねると みぎの どのえに なりますか。
こたえに まるを つけましょう。

一般社団法人日本育脳協会 複製禁止不可

足し算の復習をしながら、引き算の学習へ入りま
す。計算は、STEPを踏みながら繰り返し学習して
いくことで、確かな力が身につきます。

重ね図形は、頭の中で図形を移動させるので、
難易度が高い問題です。推理・思考力を強化し、
図形感覚を磨いていきます。

また、足し算の習熟を経て、文章題の合併・添加問
題へと進みます。

STEP5 引き算の復習と文章問題

STEP5
ハイレベル 3- 3

・それぞれの ぼうしを ぬくと いくつに なりますか。
しかくの なかに こたえを かきましょう。

一般社団法人日本育脳協会 複製禁止不可

STEP5
ハイレベル 6- 8

・つぎの もんだいを よんで しきと こたえを かきましょう。

①かきが 8こ あります。4こ たべました。のこりは なんこですか。

しき $8 - 4 = 4$ こたえ 4 こ

②トラックが 9だい とまっています。7だい はして いきますか。
なんだい のこっていますか。

しき _____ こたえ _____ だい _____

一般社団法人日本育脳協会 複製禁止不可

STEP5
ハイレベル 5- 12

・お絵描き、マークが じまんばんに ならんでいます。
しかくい マークに つなを ぬきましょう。

一般社団法人日本育脳協会 複製禁止不可

STEP5
ハイレベル 6- 3

・かえりを それぞれの ぼうしまで うごかします。
しかくに やじるしを かきましょう。

① $\rightarrow \rightarrow \square \rightarrow \uparrow \uparrow \uparrow \square \downarrow$

② $\leftarrow \leftarrow \square \uparrow \uparrow \rightarrow \uparrow \square \leftarrow \downarrow$

一般社団法人日本育脳協会 複製禁止不可

引き算の文章問題の求残・求補へと進みます。

初めは、絵題を通し、文章をイメージ化させて
答えを導きます。

左上5- 12の系列学習は、プログラミングの「反
復」の要素へつながります。また、周期算へもつな
がる大切な学習です。

6- 3は、STEP1から継続して学習してきたからこ
そできるプログラミング「順次」の教材です。

